

保管用
施工説明付き
保証書別添付

取扱説明書

住宅用照明器具 (LEDシーリングライト)

品番 HH-CA0890A
HH-CA1290A

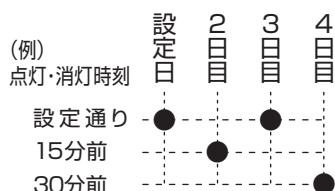
便利な「るすばんモード」機能付き

- 「るすばんモード」をONにすると、留守中に照明器具が自動で点灯・消灯し、在宅を装います。

(例)初期設定 17:00になると 自動で点灯 23:00になると 自動で消灯
昼間は消灯



- るすばんモードはOFFにするまで毎日繰り返します。在宅を装うため、点灯・消灯時刻は毎日変わります。



お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
特に、ご使用前に「安全上のご注意」(2~3ページ)を必ずお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ

- この説明書は必ずお客様にお渡しください。

もくじ

安全上のご注意	2
ご使用上に関するお知らせ	3
各部のなまえと付属部品	4
取り付け前の注意事項	5
照明器具を取り付ける	6
照明器具を取り外す	7
各部のはたらき	8
・リモコン受信部	8
・リモコンの準備	8
・リモコン	9
・リモコン操作時の音の消しかた	9
あかりをつける	10
・あかりシーンを切り替える	10
・常夜灯を点灯する	11
・壁スイッチで照明器具を操作する	11
リモコンの便利な使いかた	12
・複数のリモコン照明器具を操作する	12
・おやすみタイマーの使いかた	12
・手元灯(橙)を操作する	12
るすばんモードとは	13
るすばんモードの設定	13
・るすばんモードの使いかた	13
・るすばんモードの設定時刻を変更する	13
故障かな?と思ったら	14
お手入れについて	15
仕様	15
保証とアフターサービス	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や
損害の程度を区分して、説明しています。



「死亡や重傷を負うおそれがある
内容」です。



「傷害を負うことや、財産の損害が
発生するおそれがある内容」です。

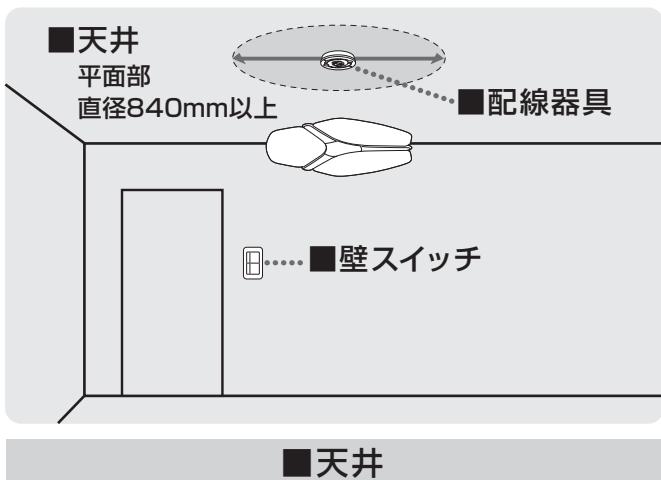
■お守りいただく内容を、次の図記号で
説明しています。(下記は図記号の一例です。)



してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

警告



■天井



必ず守る

- 必ず上図のような平面部の直径が
840 mm 以上の天井に取り付ける

落下によるけがのおそれがあります。



禁止

- 凹凸のある場所に取り付けない

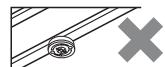
落下によるけがのおそれがあります。



船底天井



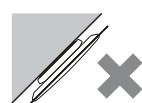
格子天井



竿縁天井

- 傾斜した場所に取り付けない

火災、落下によるけがのおそれが
あります。



◎この器具は水平天井面取り付け専用です。



分解禁止

- 器具を改造したり、部品交換をしない

火災、感電、落下によるけがのおそれが
あります。



必ず守る

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る

異常状態が収まったことを確認し、販売店
またはお客様ご相談窓口(保証書内在中)に
ご相談ください。

■配線器具

- がたついたり、破損している配線器具
(ローゼット・引掛シーリング)には
取り付けない

火災、感電、落下による
けがのおそれがあります。 がたつき・破損



- 適正な状態にない配線器具には
無理に取り付けない

落下によるけがのおそれがあります。
内装材の重ね貼りなどにより出しおろが小さくなつたもの



禁止



ローゼット10mm未満



引掛シーリング19mm未満



斜めに取り付け
られたもの



シーリングハンガー
が取り付けられたもの



ケースウェイに
取り付けられたもの



電源端子露出タイプ



電源端子

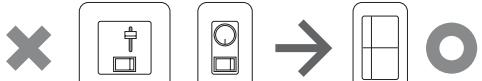
■壁スイッチ

- 調光機能が付いた壁スイッチの場合は、
一般の入切用スイッチに交換する

火災のおそれがあります。



必ず守る



◎販売店、工事店に交換を依頼してください。
(取り外しには資格が必要です。)

■その他

- 交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災、感電の
おそれがあります。



必ず守る

- アダプタは確実に取り付ける

落下してけがのおそれがあります。

- 本体は確実に取り付ける

破損して感電のおそれがあります。

⚠ 注意



必ず守る

- 照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、
外観に異常がなくても
内部の劣化は進行しています。

点検・交換してください

点検せずに長期間使い続けると
まれに火災、感電、落下などに
至る場合があります。

- ◎ 1年に1回は「安全チェックシート」
(保証書内在中)に基づき、自主点検
してください。

- 付属の梱包材は取り除いて使用する
そのまま使用すると、火災の原因と
なることがあります。

- ふたは確実に取り付ける
落下してけがのおそれがあります。



接触禁止

- 点灯中や消灯直後はLEDやその周辺にさわらない
やけどの原因となることがあります。

◎ お手入れは電源を切り、LEDやその周辺が冷めてから
行ってください。



水ぬれ禁止

- 浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない
火災、感電の原因となることがあります。

◎ この器具は防湿、防雨型ではありません。



禁止

- 温度の高くなるものを器具の真下に置かない
火災の原因となることがあります。

◎ 器具の真下にストーブなどを置かないでください。

- リモコンのLED手元灯を長時間直視しない
目の痛みの原因となることがあります。

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- 天井の材質や構造によっては、天井面が変色することがあります。
- 停電時、停電復帰時などで予期せぬ非常に短時間の停電が発生した場合、点灯状態が変わる場合があります。
長時間使わないときは、壁スイッチをOFFしてください。
- 壁スイッチがないとリモコン送信器の電池が消耗した場合やリモコン送信器を紛失した場合に点灯消灯ができません。
- 壁スイッチをOFFしなければ、消灯時も電力を消費します。
- リモコンの電池を取り外した場合、リモコンのチャンネルが初期設定に変わることがあります。
その際は、リモコンのチャンネルを変更してください。☞12ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」手順② 参照
- リモコンの液晶が表示している場合でも、電池の消耗により照明器具の操作ができない場合があります。
- リモコンのボタン操作により液晶表示部がちらつく場合があります。
- リモコンは温度の高いところ、湿気の多いところで使用しないでください。水、コーヒー、ジュースなどをかけないでください。
故障の原因となることがあります。
- LED、常夜灯にはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LED光源は、通常のランプのようにお客様自身でのお取り替えはできません。

【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 3Dテレビ用などの特殊なメガネをかけて点灯している照明器具を見た場合、縞模様やちらつきが見える場合があります。
- 3Dテレビ視聴時、リモコンが反応しにくい場合があります。
- 点灯中にビデオカメラを使用すると、ビデオカメラのモニターや録画画像に縞模様が入る場合があります。

各部のなまえと付属品

施工する前にまず付属品をご確認ください

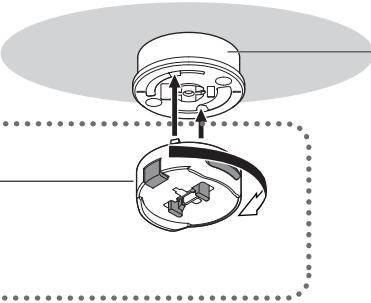
照明器具

本体取り付け用付属品



アダプタ (1個)

補修品番NZ2717M



本体

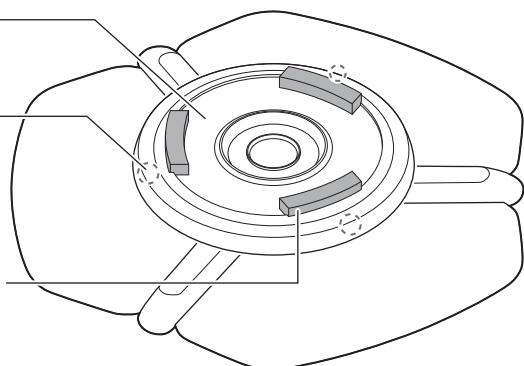
常夜灯、
リモコン受信部
(3カ所)

操作方法は、
8、12ページ参照

黒スポンジ (3個)

本体回転防止用ですので、
取らないでください。

裏側



パネル

フレーム

コネクタ

S型金具

ふた

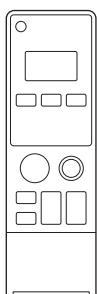
リモコン付属品

リモコン(1個)

補修品番:HK9497MM

操作方法は、
8~13ページ参照

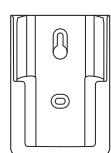
液晶面に保護シートを
貼付していますので、
はがしてご使用ください。



単3形
乾電池
(2本)



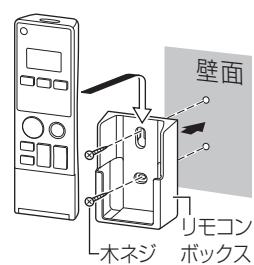
リモコン
ボックス(1個)



リモコン
ボックス用
木ネジ(2本)



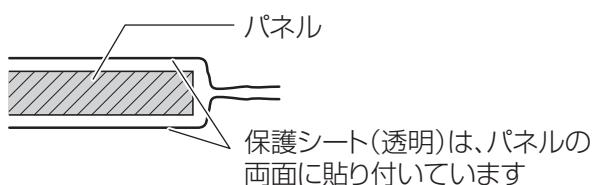
●リモコンボックスを使用して、
紛失防止用に壁掛け収納できます。



取り付け前の注意事項

パネルの両面に保護シート(透明)を貼っています。以下の説明にしたがって、はがしてください。

断面図



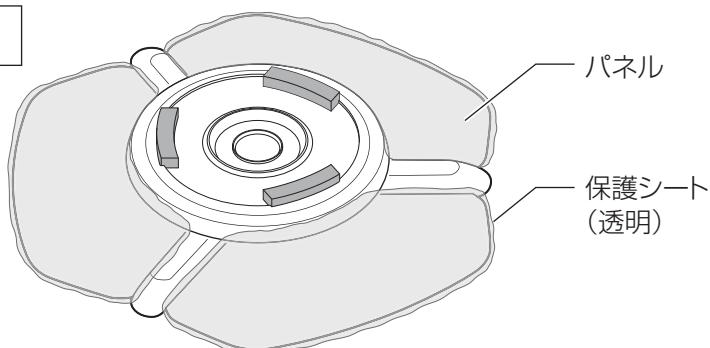
注意

パネルは指紋などが付着しやすいため、保護シート(透明)をはがした後は、パネルを触らないでください。
パネルのお手入れは、[15ページ「お手入れについて」](#)をご参照ください。

パネルの裏側の保護シート(透明) ➡ 器具を天井に取り付ける前に、はがしてください。

・パネルの裏側の保護シートは、天井に取り付けた状態からはがしにくいため、取り付ける前に、はがしてください。

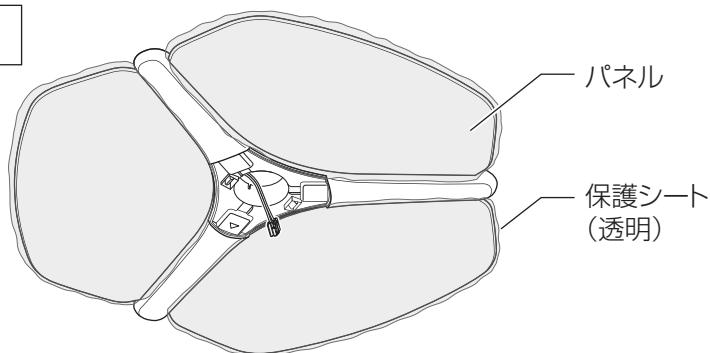
裏側



パネルの表側の保護シート(透明) ➡ 器具を天井に取り付けた後に、はがしてください。

[7ページ「照明器具を取り付ける」手順 6](#) ではがしてください。

表側

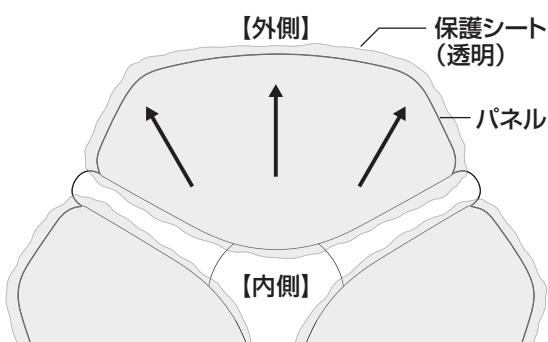


保護シート(透明)のはがしかた ➡ 保護シート(透明)は、パネルの内側から外側に、ゆっくりとていねいに、はがしてください。

[外側]

保護シート
(透明)

[内側]



照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

※必ず壁スイッチと併用してください。  3ページ「ご使用上に関するお知らせ」参照

1 天井についている配線器具を確認する

天井に右記のような配線器具が付いている場合、取り付けできます。

→ 2の作業へ進んでください。

右記以外の配線器具の場合、または、配線器具が設置されていない場合は取り付けできません。

◎販売店、工事店に配線器具の取り替え、取り付けをご依頼ください。

※工事には資格が必要です。

天井からの出しろが 22 mm の配線器具

丸型フル引掛 シーリング WG5005 WG5015	丸型引掛 シーリング WG4000 WG4420 WG4425 WG1500
フル引掛け ローゼット WG6005	角型引掛け シーリング WG1000

天井からの出しろが 11 mm の配線器具

引掛け ローゼット WG6000 WG6420 WG6130
引掛け ローゼット (ハンガーなし) WG6001WK

2 天井の配線器具にアダプタを取り付ける

①位置を合わせる

アダプタのツメ(2カ所)を配線器具のスライド穴に入る

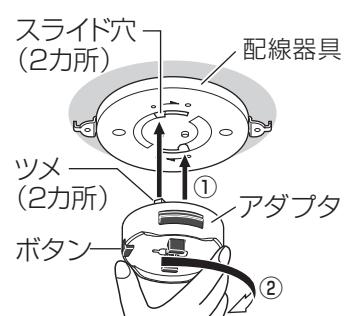
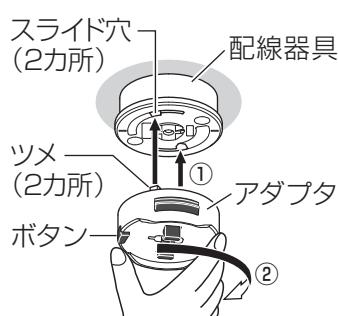
②カチッと音がするまで

アダプタを右に回して取り付ける

確認 ボタンを押さずに左に回して外れないことを確認する

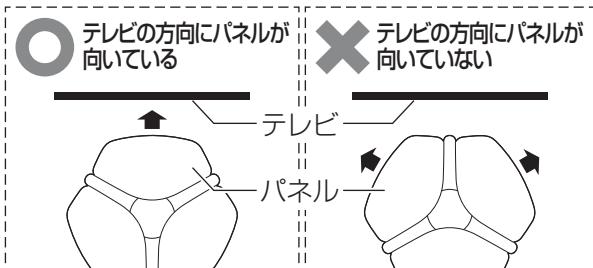


アダプタは確実に取り付ける
落下してけがのおそれがあります。



3 アダプタに本体を押し上げて取り付ける

①一枚点灯のあかりをシアターのあかりとして使用する場合は、パネルをテレビの方向に合わせる
(一枚点灯でテレビ背面の壁をやさしく照らすことでお目を疲れにくしながら、臨場感を演出できます。)



②アダプタに本体の穴を合わせて押し上げる
※配線器具により本体の取付位置が異なります。

右記を参考に押し上げてください。

※器具裏面の黒スポンジは取り外さないでください。
本体の固定ができなくなり簡単に回転します。

確認

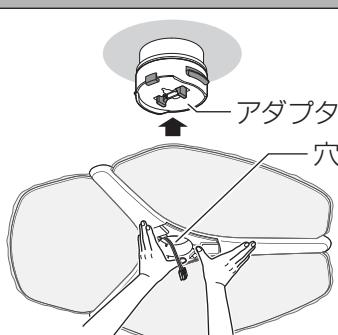
本体を押し上げてもアダプタに取り付かない場合は、アダプタが正しく取り付けられていません。

→取り付けできない場合は、

(1) アダプタを外す

 次ページ「照明器具を取り外す」手順④ 参照

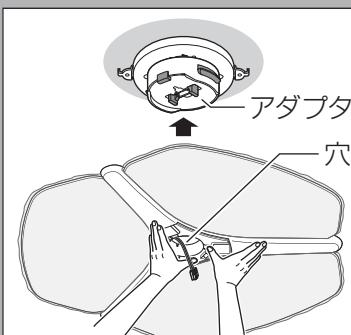
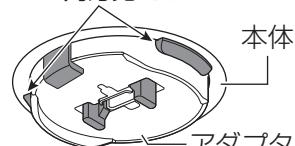
(2) 再度、手順②を行う



**カチッ、カチッと
2度、音がするまで
押し上げる**

アダプタの本体取り付け位置

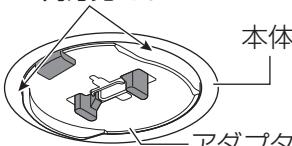
アダプタのツメ(黒色)が
両方見える



**カチッと1度、音が
するまで押し上げる**

アダプタの本体取り付け位置

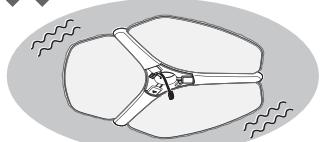
アダプタのツメ(黒色)が
両方見えない



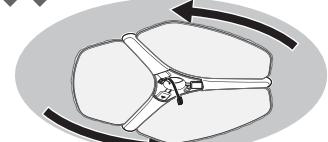
本体は確実に取り付ける
破損して感電のおそれがあります。

4 本体が正しく取り付けられているか確認する

×本体がグラグラする



×本体が簡単に回転する

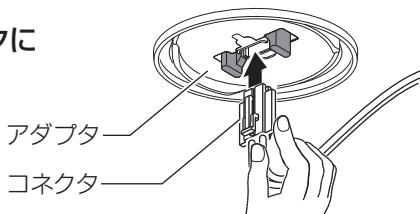


上図の場合、正しく取り付けされていないので再度、手順③を行ってください。

5 コネクタをアダプタに差し込む

① 本体がグラグラしていないか、簡単に回転しないか確認する

② コネクタをアダプタに確実に差し込む



確認

●コネクタが差し込めない場合は、本体が正しく取り付けられていません。

→差し込めない場合は、前ページ手順③に戻る。

●引っ張って、コネクタが外れないことを確認する。

●本体がグラグラしている状態や簡単に回転する状態でコネクタを差し込んだ場合は、コネクタを外して(☞下記「照明器具を取り外す」手順②参照)本体を押し上げる(☞前ページ手順③参照)

6 パネルの保護シート(透明)を全部はがす

パネルに貼っている保護シート(透明)を、パネルの内側から外側に、ゆっくりと丁寧にはがす

☞ 5ページ「保護シート(透明)のはがしかた」参照

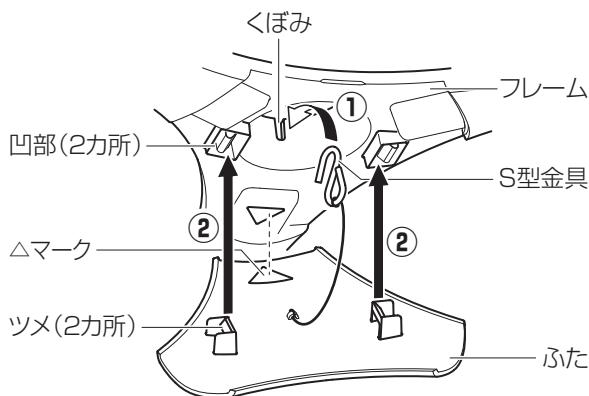
7 ふたを取り付ける

- ① ふたのひもについているS型金具を本体のくぼみに引っかける
 ② フレームとふたの△マークを合わせて、フレームの凹部(2力所)にふたのツメ(2力所)をはめる

注意 パネルに触れないでください。



ふたは確実に取り付ける
落下してけがのおそれがあります。

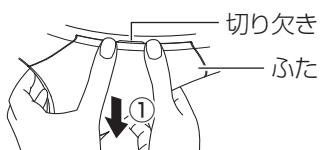


照明器具を取り外す

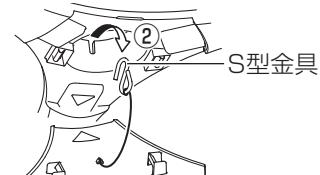
安全のため、電源を切ってから行ってください

1 ふたを取り外す

① ふたを切り欠き部分から引き下げて外し

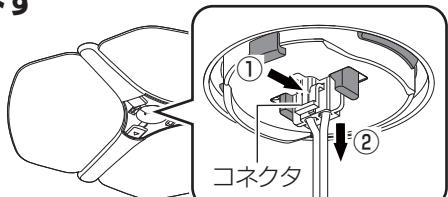


② S型金具を本体から外す



2 コネクタを外す

① つまみながら
② 引いて、外す



3 本体を外す

- ① 本体が落ちないようにしっかりと支え
 ② レバーを矢印の方向(左右)に広げたまま
 ③ 本体をゆっくりと下げて、外す

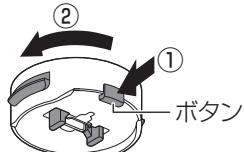


注意

- パネルに触れないでください。
- 再度取り付ける場合は、フレームを持って取り付けてください。

4 アダプタを外す

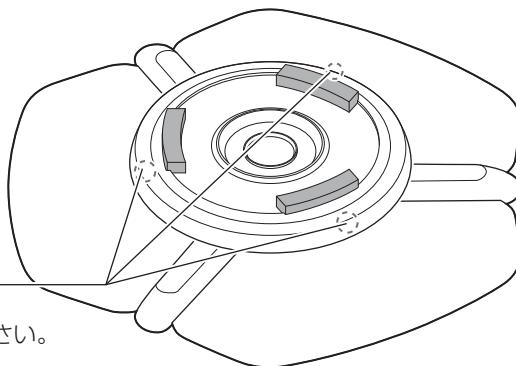
- ① ボタンを押しながら
 ② 左に回す



各部のはたらき

リモコン受信部(本体)

裏側



リモコンの準備

- リモコンの裏ブタを開けて、
単3形乾電池を2本入れる。

1

リモコンの裏ブタを開ける

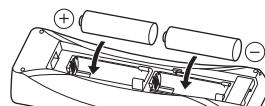
- ①裏ブタの丸いくぼみを押しながら
- ②スライドさせて開ける



2

単3形乾電池を2本入れる

乾電池の $\oplus\ominus$ を正しく入れる



3

裏ブタをスライドさせて閉める



●リモコンの現在時刻を設定する

お買い上げ時や電池交換時の設定のしかた

現た
-00:00- 時刻が点滅している場合

右記手順4
から設定を行なう

現在時刻を変更する場合

0:00 時刻が点滅していない場合

右記手順2
から設定を行なう

メモ

●「るすばんモード」、「おやすみタイマー」をONにするには、リモコンの現在時刻の設定が必要です。

●「るすばんモード」、「おやすみタイマー」がONの状態では、現在時刻の変更はできません。

1

リモコンのフタを開ける

2

時刻設定

リモコンの「時刻設定ボタン」を2秒以上押す

現在が点滅する
(るすばんは点灯)

3

時刻設定

リモコンの「時刻設定ボタン」を押す

現在、
-00:00- 現在時刻が点滅する

4

リモコンの「 $\wedge\vee$ ボタン」を押して 現在時刻を合わせる

5

時刻設定

リモコンの「時刻設定ボタン」を押す

12:34 現在時刻が点滅から
点灯に変わり設定完了

6

リモコンのフタを閉じる

リモコン
(フタを開けた状態)



リモコン (フタを開けた状態)

リモコン送信部

※傷つけたり、汚したりしないでください。



LED手元灯(橙)

手元灯ボタンを押している間はLED手元灯が点灯

1枚点灯ボタン

パネル1枚が点灯

☞ 11ページ「あかりシーンを切り替える」参照

勉強ボタン

LEDが昼光色6200K*、明るさ100%で点灯

☞ 10ページ「あかりシーンを切り替える」参照

点灯・普段ボタン

普段のあかりで点灯

☞ 10ページ「あかりシーンを切り替える」参照

常夜灯ボタン(蓄光)

常夜灯が明暗ボタンで変更した明るさで点灯

(初期設定:100%の明るさ)

◎太陽光や照明器具の光を蓄えて発光します。

☞ 11ページ「常夜灯を点灯する」参照

手元灯ボタン(蓄光)

ボタンを押している間はLED手元灯が点灯

◎太陽光や照明器具の光を蓄えて発光します。

☞ 12ページ「手元灯(橙)を操作する」参照

おやすみタイマーボタン

☞ 12ページ「おやすみタイマーの使いかた」参照

チャンネルボタン

操作する器具のチャンネル(1~3)を設定

(初期設定:チャンネル1)

☞ 12ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」参照

2枚点灯ボタン

パネル2枚が点灯

☞ 11ページ「あかりシーンを切り替える」参照

消灯ボタン

調色ボタン

LEDの光の色を昼光色から電球色に連続で調節

☞ 10ページ「あかりシーンを切り替える」参照

明暗ボタン

LED(100%~約5%)、常夜灯(6段階)の明るさを調整

☞ 10ページ「あかりシーンを切り替える」参照

11ページ「常夜灯を点灯する」参照

るすばんボタン

☞ 13ページ「るすばんモードの使いかた」参照

時刻設定ボタン

現在・るすばんモードの時刻を設定

☞ 8ページ「リモコンの準備」参照

13ページ「るすばんモードの設定時刻を変更する」参照

△ボタン

現在・るすばんモードの選択、時刻を変更

☞ 8ページ「リモコンの準備」参照

フタ

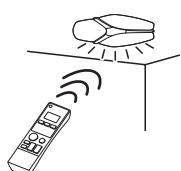
フタを開けて、時刻設定やチャンネル切替などを行います。

* K(ケルビン)とは、色温度の単位で光の色を数値化したものです。

送信のしかた 必ず「リモコン送信部」を器具に向けて操作してください。

●通常の点灯・消灯の場合

「送信部1」を器具に向けて操作する。



●「るすばんモード」「おやすみタイマー」を使用する場合

寝かせた状態で点灯・消灯することを確認する。



リモコン操作時の音の消しかた

壁スイッチをONにして30秒以内に下記の操作を行ってください。

1



リモコンのフタを開けて
「リモコン送信部」を器具に向ける

2



リモコンの「点灯・普段ボタン」と
「チャンネルボタン」を同時に押す

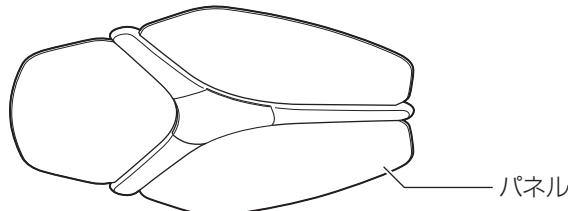
メモ リモコン操作時の音を鳴らす場合は、上記の操作をもう一度行ってください。
(鳴らす場合のみ、「ピッ」と音がして設定完了)

あかりをつける

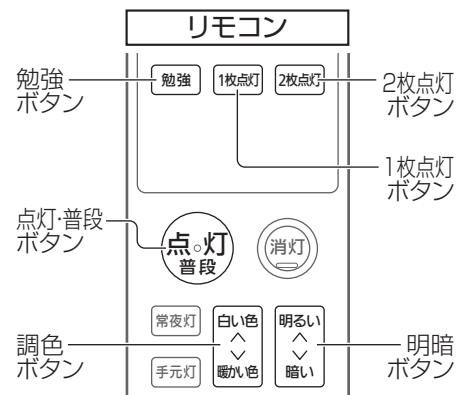
あかりシーンを切り替える

リモコンで4つのあかりシーンが選べます。

- ・普段のあかり
- ・勉強のあかり
- ・1枚点灯のあかり
- ・2枚点灯のあかり



壁スイッチはONの状態にしてください



点灯 普段

普段のあかり

夏場や朝方は涼しげな昼光色、冬場や夕方は暖かな色の電球色に
変えることが可能です。

「点灯・普段ボタン」を押すと、あらかじめ設定した明るさ、光の色で点灯。

パネル点灯枚数	調色	調光
3枚	昼光色6500K* 電球色2700K*	100%～約5%*1

メモ ●初期設定:【光の色】昼白色
【明るさ】100%

●明るさ、光の色を調節すると、その都度記憶します。

* : K(ケルビン)とは、色温度の単位で光の色を数値化したものです。

*1: 周囲の環境によっては調光時の明るさ(%)が異なる場合があります。

■普段のあかりを調光、調色して記憶させる

- 1 点灯
普段
- 2 明るい
△
暗い
▽

リモコンの「点灯・普段ボタン」を押して普段のあかりを点灯させる

リモコンの「明暗ボタン」「調色ボタン」で明るさ、光の色を調節する→記憶

勉強

勉強のあかり

文字が見やすい色温度と明るさで読みやすさ感を向上させたあかりです。
リビング学習や読書などにおすすめです。

「勉強ボタン」を押すと、昼光色6200K*、明るさ100%*2で点灯。

パネル点灯枚数	調色	調光
3枚	昼光色6200K* 固定	100%*2 (調光(100～約5%*1)) (しますが、記憶しません)

メモ ●明るさを調節しても記憶しません。

* : K(ケルビン)とは、色温度の単位で光の色を数値化したものです。

*1: 周囲の環境によっては調光時の明るさ(%)が異なる場合があります。

*2: 普段のあかり(昼光色 100%)に比べ、明るさが約10%アップします。

■勉強のあかりを調光する(記憶しません)

- 1 勉強
- 2 明るい
△
暗い
▽

リモコンの「勉強ボタン」を押して勉強のあかりを点灯させる

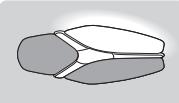
リモコンの「明暗ボタン」で明るさを調節する

1枚点灯

1枚点灯のあかり

1方向だけをやさしく照らすあかり。パネルは1枚のみ点灯します。
陰影感がより強調され、お部屋の印象が穏やかな雰囲気に変わります。

「1枚点灯ボタン」を押すと、3枚のパネルのうち1枚のみが光ります。

パネル点灯枚数	調色	調光
	1枚 電球色2700K※ 固定	100%～約5% ^{※1}

メモ ●初期設定:【明るさ】100%

- 明るさを調節すると、その都度記憶します。
- 「1枚点灯ボタン」を押すたびに点灯するパネルが切り替わります。
(その都度、点灯するパネルを記憶します。)

※ : K(ケルビン)とは、色温度の単位で 光の色を数値化したものです。
※1: 周囲の環境によっては調光時の明るさ(%)が異なる場合があります。

■1枚点灯のあかりを調光して記憶させる

1



リモコンの「1枚点灯ボタン」を押して
1枚点灯のあかりを点灯させる

2



リモコンの「明暗ボタン」で
明るさを調節する→記憶

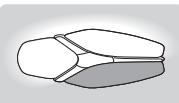
2枚点灯

2枚点灯のあかり

パネルを1枚消灯し、2方向を照らすあかり。

人のいない方向のパネルを消灯することで、必要なところにほどよいあかりを届けます。

「2枚点灯ボタン」を押すと、3枚のパネルのうち2枚が光ります。

パネル点灯枚数	調色	調光
	2枚 電球色2700K※ 固定	100%～約5% ^{※1}

メモ ●初期設定:【明るさ】100%

- 明るさを調節すると、その都度記憶します。
- 「2枚点灯ボタン」を押すたびに点灯するパネルが切り替わります。
(その都度、点灯するパネルを記憶します。)

※ : K(ケルビン)とは、色温度の単位で 光の色を数値化したものです。
※1: 周囲の環境によっては調光時の明るさ(%)が異なる場合があります。

■2枚点灯のあかりを調光して記憶させる

1



リモコンの「2枚点灯ボタン」を押して
2枚点灯のあかりを点灯させる

2



リモコンの「明暗ボタン」で
明るさを調節する→記憶

常夜灯を点灯する

常夜灯点灯時に調光操作を行うと、その明るさを記憶します。

1



リモコンの「常夜灯ボタン」を
押し、常夜灯を点灯させる

2



リモコンの「明暗ボタン」で
常夜灯の明るさを調節する
→記憶

メモ

- 6段階の明るさを調節できます。
- 再び左記の操作を行うまでは、記憶した明るさで
点灯します。
- 常夜灯は電球色で点灯します。
- 常夜灯は調色できません。

壁スイッチで照明器具を操作する

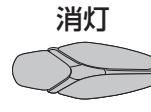
点灯・消灯する

壁スイッチ
ON



記憶している前回の
「あかりシーン」で点灯します

壁スイッチ
OFF



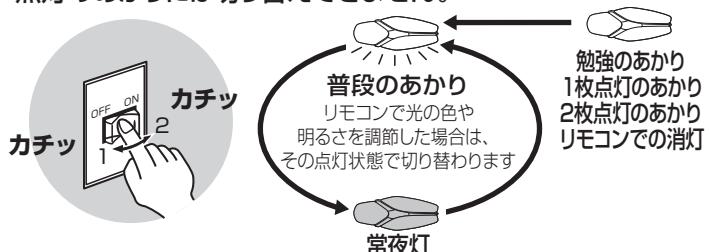
今回の「あかりシーン」を
記憶して消灯します

- 消灯状態でOFFすると次にONしたときも消灯状態になります。
- 「勉強ボタン」で点灯後、「明暗ボタン」で明るさを調節した状態
は記憶されません。

注意 壁スイッチを素早く操作すると点灯状態が切り替わります。
☞ 右記「点灯状態を切り替える」参照

点灯状態を切り替える

壁スイッチを素早く(約2秒以内)OFF→ONすると点灯状態が
切り替わります。ただし、勉強のあかり・1枚点灯のあかり・2枚
点灯のあかりには切り替えできません。



- 壁スイッチ1個で2台以上の照明器具を使用しないでください。
点灯状態が、同時に切り替わらない場合があります。

リモコンの便利な使いかた

複数のリモコン照明器具を操作する

照明器具のチャンネルを変更できます

リモコンのチャンネルを切り替えると、1台のリモコンで複数の器具が操作できます。
また、リモコンで器具を操作できない時は、チャンネル設定が正しくない場合があります。

チャンネル設定できること

- 複数の器具を同時に点灯できます。

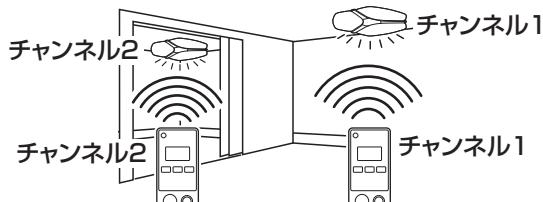
※器具間の距離やリモコン操作の方向により、同時に点灯しないことがあります。

(例)一部屋に2台のリモコン照明器具がある場合



- 近くの器具を別々に点灯できます。

(例)隣室にもリモコン照明器具がある場合



1 壁スイッチON



チャンネル設定を行う器具(1台)のみを壁スイッチONにする

(周囲のリモコン照明器具は、必ず壁スイッチOFFにする*)

2

チャンネル
2秒押し確定

[CH 1]

リモコンのフタを開けて「チャンネルボタン」を押し希望のチャンネル(CH1~3)に合わせる

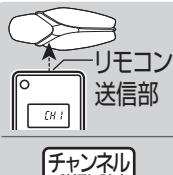
現在設定されているチャンネルが表示されます。

その後、押すごとにCH1→CH2→CH3と

切り替わります。

(最後に操作してから約3秒後に表示は消えます。)

3



(リモコンの「リモコン送信部」を器具に向けて)
チャンネルが表示中にもう一度「チャンネルボタン」を2秒以上押す

→「ピピーッ」と音がして設定完了

メモ

●本製品以外の照明を操作する場合は、ご使用の照明器具の取扱説明書をご覧ください。

●リモコンの「勉強」「1枚点灯」「2枚点灯」「常夜灯」「点灯・普段」「消灯」「調色」「明暗」のいずれかのボタンを押している間は、現在設定されているチャンネルが表示されます。



いずれかのボタンを押している間は

↓
設定されている
チャンネルが
表示されます。

*1:周囲のリモコン照明器具が壁スイッチONの場合、
その器具もチャンネルが切り替わることがあります。

おやすみタイマーの使いかた

おやすみタイマーをONにすると、30分または60分後に自動消灯を行います。

■おやすみタイマーをONにする

1 リモコンのフタを開けて「おやすみタイマー」ボタンを押し希望のタイマーを選択する

(30分後消灯) (60分後消灯) (未設定・OFF)



押すごとに表示が切り替わります。

2 リモコンのフタを閉めてリモコンが動作する場所に寝かせた状態で置く

☞ 9ページ「送信のしかた」参照

おやすみタイマーを使用するには、リモコンの現在時刻の設定が必要です。☞ 8ページ「リモコンの準備」参照

■おやすみタイマーをOFFにする

リモコンの液晶パネルに「おやすみ」の表示があるときに

リモコンのフタを開けて「おやすみタイマー」ボタンを押す

(液晶パネルの表示が「おやすみ30」の場合は、2回押す)

→リモコンの液晶パネルの「おやすみ」の表示が消え、「おやすみタイマー」がOFFする

メモ

●リモコンの「消灯ボタン」を押して消灯させた場合も「おやすみタイマー」はOFFされます。

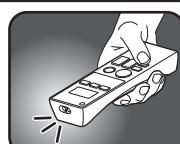
●「おやすみタイマー」設定時間経過後、タイマー時間表示は消え、その「おやすみタイマー」はOFFされます。

手元灯(橙)を操作する

いざという時に便利な手元灯付き

手元灯

リモコンの「手元灯ボタン」を押している間、LED手元灯が点灯



注意

ひんぱんに手元灯を使用すると電池寿命が短くなります。

るすばんモードとは

リモコンで留守中に在宅を装う「るすばんモード」をONにしておくと照明器具が自動的に点灯/消灯します。
(本商品で家宅への侵入や盗難を確実に阻止することはできません。)

るすばんモードのはたらき

- 「るすばんモード」をONにすると、留守中に
照明器具が自動で点灯・消灯し、在宅を装います。

(例) 初期設定 17:00になると 23:00になると
昼間は消灯 自動で点灯 自動で消灯



- るすばんモードはOFFにするまで毎日繰り返します。
在宅を装うため、点灯・消灯時刻は「設定通り」、
「15分前」、「30分前」の3パターンでランダムに
変わります。(設定日は「設定通り」で動作します)

(例)	設定日	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
点灯・消灯時刻	設定通り	●	●	●	●	●	●
15分前			●		●	●	
30分前				●			

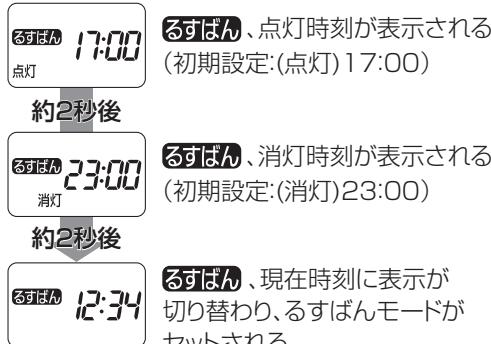
るすばんモードの設定

るすばんモードの使いかた

るすばんモードをONにする

注意 るすばんモードをONにするには、リモコンの現在時刻
の設定が必要です。☞ 8ページ「リモコンの準備」参照

1 リモコンのフタを開けて 「るすばんボタン」を押す



メモ

- るすばんモードは「普段のあかり」の明るさで点灯します。
- 「おやすみタイマー」と「るすばんモード」では、
「おやすみタイマー」の設定が優先されます。
(「るすばんモード」の点灯時間帯であっても)
(「おやすみタイマー」が優先されます。)



2 リモコンのフタを閉めて 操作したい器具の真下など、 必ずリモコンが動作する場所 に寝かせた状態で置く

メモ

壁スイッチOFFでは、「るすばんモード」は動作しません。お出かけの際に
照明器具をOFFする場合は、リモコンで操作してください。

るすばんモードをOFFにする

リモコンの液晶パネルに「るすばん」の表示があるときに

リモコンのフタを開けて 「るすばんボタン」を押す

→リモコンの液晶パネルの「るすばん」の表示が消え、
「るすばんモード」がOFFする

るすばんモードの設定時刻を変更する

注意 「るすばんモード」、「おやすみタイマー」がONの場合は、
設定時刻の変更ができません。「るすばんモード」、
「おやすみタイマー」をOFFしてから変更を行ってください。

1 リモコンのフタを開けて 「時刻設定ボタン」を2秒以上押す



現在が点滅する
(るすばんは点灯)

2 リモコンの「△▽ボタン」で 「るすばん」に合わせる



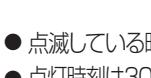
るすばんが点滅する
(現在は点灯)

3 リモコンの「時刻設定ボタン」を押す



点灯時刻が点滅する
(点灯)

4 リモコンの「△▽ボタン」で 点灯時刻を変更する



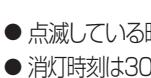
●点滅している時に、時刻の変更ができます。
●点灯時刻は30分刻みで設定できます。

5 リモコンの「時刻設定ボタン」を押す



消灯時刻が点滅する
(消灯)

6 リモコンの「△▽ボタン」で 消灯時刻を変更する



●点滅している時に、時刻の変更ができます。
●消灯時刻は30分刻みで設定できます。

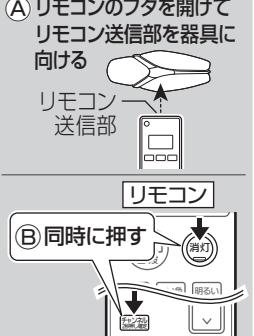
7 リモコンの「時刻設定ボタン」を押す → 時刻の変更が完了する

●「時刻設定」を押さないと約60秒で、前回の設定に戻ります。
●一度設定すると、電池交換までは記憶しています。

メモ 「点灯」と「消灯」の同時刻設定はできません。

故障かな?と思ったら

下表に従って点検してください

現象	考えられる原因	処置	参照ページ
本体が取り付かない	アダプタが正しく取り付いていない	①アダプタを外し ②再度、アダプタを取り付ける	アページ4 6ページ2
点灯しない	コネクタが確実に差し込まれていない	①コネクタを一度外し、..... ②本体を押し上げてから..... ③コネクタを再度、差し込む	アページ2 6ページ3 アページ5
	壁スイッチがOFFになっている または、リモコンで消灯にして 壁スイッチをOFFにしている	壁スイッチをONにする、または、 壁スイッチを素早く OFF→ONにする	11ページ 「壁スイッチで照明器具を 操作する」
勝手に点灯、消灯する	「るすばんモード」がONになっている	「るすばんモード」をOFFにする	13ページ 「るすばんモードの使いかた」
勝手に点灯する	非常に短い停電などにより壁スイッチ 機能がはたらき、点灯状態が切り替わ った可能性がある	壁スイッチをOFFにする リモコンもしくは壁スイッチ操作で 点灯モードを切り替える	— 10ページ 「あかりをつける」
	「おやすみタイマー」がONになっていた	「おやすみタイマー」をOFFにする (「おやすみタイマー」で消灯すると 「おやすみタイマー」はOFFされます)	12ページ 「おやすみタイマーの使いかた」
リモコン で操作 できな い ・液晶が表示しない ・液晶は表示している ・LED手元灯は点灯 する	リモコンの電池が正しく入っていない	リモコンの電池を正しく入れる	8ページ
	リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換する	「リモコンの準備」
	リモコンと照明器具のチャンネルが 合っていない	リモコンのチャンネルを変更して 操作する	12ページ 「複数のリモコン照明器具を操作する」
リモコン操作時に ちらつく	調光、調色動作をしている	調色、調光(下限付近)動作時、ちらつく場合がありますが異常では ありません。調色、調光動作が終わるとちらつきも止まります。	
	「るすばんモード」がONになっている	「るすばんモード」をOFFにする	13ページ 「るすばんモードの使いかた」
点灯状態が 勝手に 切り替わる	電子ブロックが異常動作状態になっている	壁スイッチをONにして30秒以内に 下記のA、Bの操作を行ってください。 Ⓐリモコンの「フタ」を開けて「リモコン 送信部」を器具に向ける Ⓑリモコンの「チャンネルボタン」と「消 灯ボタン」を同時に押す (「ピッ」と音がして、常夜灯が点灯します。) ●この操作を行うと、器具の初期設定に戻りますので、下欄の「上記の処置を行っても 現象が続く場合」本体の処置②を行ってく ださい。また、記憶させていた普段のあか り、常夜灯の点灯状態も初期設定に戻りま すので、設定をしなおしてください。	A リモコンのフタを開けて リモコン送信部を器具に 向ける  B 同時に押す 
	電子ブロックが故障している	電源を切り、ご購入の販売店、工事店、お客様ご相談窓口 (保証書内在中)にご相談ください	
点灯・消灯時刻が設定できない 現在時刻が点滅している 「るすばんモード」「おやすみ タイマー」が操作できない 現在時刻が点滅している (00:00で点滅している)	現在時刻が設定されていない	現在時刻を設定する	8ページ 「リモコンの準備」
	リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換する	
	リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換する	
	信号が届く範囲にリモコンがない	器具の直下など必ずリモコンが 動作する場所に置く	9ページ 「送信のしかた」
「るすばんモード」 「おやすみタイマー」で 点灯または消灯しない	リモコンのリモコン送信部が汚れている	リモコン送信部の汚れをふき取る	15ページ「お手入れについて」
	「るすばんモード」、「おやすみタイマー」 がONになっている	「るすばんモード」、「おやすみ タイマー」をOFFにしてから行う	12ページ 「おやすみタイマーの使いかた」
	「るすばんモード」を設定して、2日目以降である より在宅を装うため、2日目以降からは 点灯、消灯時刻が設定通り、15分前、 30分前とランダムに変わります。	設定時刻通りに、点灯・消灯したい 場合は、その日ごとに「るすばん モード」をセットする	13ページ 「るすばんモードの使いかた」

上記の処置を行っても
現象が続く場合

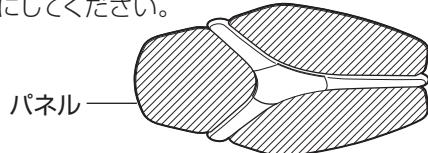
本体	①電源をいったん切り、約20秒以上経ってから再び電源を入れる ②器具のチャンネルを変更する	12ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」参照
リモコン	①リモコンの電池を抜き、約30分以上経ってから電池を入れる ②リモコンのチャンネルを変更する	12ページ「複数のリモコン照明器具を操作する」手順2 参照

●上記の点検でなお異常のある場合には、ただちに電源を切り、ご購入の販売店、工事店、お客様ご相談窓口(保証書内在中)にご相談ください。

お手入れについて

安全のため、電源を切ってから行ってください

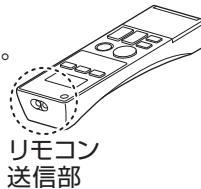
- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- パネルは、からぶきしたり強くゴシゴシこすらないでください。
必ずやわらかい布を水に浸し、よく絞って少し湿り気のある状態で軽くふき取るようにしてください。



確認

- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損の原因となります。

- リモコンのリモコン送信部は定期的にお手入れを行ってください。
ほこりなどにより汚れるとリモコンが効きにくくなります。



- 電池は半年を目安に取り替えてください。
※付属の乾電池は、最初に使用するために用意しているもので、半年に満たないうちに消耗する場合があります。

仕様

品番	使用電圧	周波数	消費電力	入力電流
HH-CA0890A	AC 100 V	50/60 Hz共用	35W (勉強のあかり) (普段のあかり時(昼光色100%) 31W) (1枚点灯のあかり時(明るさ100%) 8W) (2枚点灯のあかり時(明るさ100%) 15W)	リモコンOFF時(待機時状態) 1W以下 常夜灯のみ 約2W
HH-CA1290A			45W (勉強のあかり) (普段のあかり時(昼光色100%) 41W) (1枚点灯のあかり時(明るさ100%) 11W) (2枚点灯のあかり時(明るさ100%) 20W)	0.36A 0.46A

- LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

- 品番は保証書またはふたのラベルをご参照ください。

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…
■まず、お買い上げの販売店へご相談ください
▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電 話 () —
お買い上げ日 年 月 日

- 保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。
- *修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用
 部品代 部品および補助材料代
 出張料 技術者を派遣する費用

- アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口（保証書内在中）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製 品 名	住宅用照明器具
●品 番	<input type="checkbox"/> HH-CA0890A <input type="checkbox"/> HH-CA1290A
<input checked="" type="checkbox"/> 保証書またはふたのラベルをご参照いただき、品番にチェックをしてください。	
●故 障 の 状 況	できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、LED電源・LEDユニットについては5年間です。

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 **6年**

※当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

お宅の家電情報をまとめて登録管理！エンジョイポイントをためてプレゼントに応募！

PC <http://club.panasonic.jp/>



※ご愛用者登録には、
CLUB Panasonic 会員への登録が必要です。
※登録時は、商品の品番を事前にご確認ください。
※このサービスは WEB 限定のサービスです。

携帯 <http://mobile.club.panasonic.jp/>